第3章 水土里の「保全整備」と「協働」の基本方針

「力強い農業」と「活力ある地域」を持続するためには、豊かで、特色ある『水』、『土』、『里』 の「地域資源を保全」しつつ、さらなる有効活用を図るための「地域資源の整備」を進め、将 来へ引き継ぐことが必要です。

そのためには、

地

域資源を活かした

『力 強

い

農業

- ①生産・生活基盤(資源)の機能が十分に発揮されること。【保全 ⇒ 引き継ぐ】
- ②生産・生活基盤(資源)の機能を高めること。【整備 ⇒ 活かす】
- ③地域資源の保全管理を行う体制が充実していること。 【協働 ⇒ 地域の活力を高める】 が重要です。

このため、これらの保全・整備、協働の各種施策を組み合わせて推進し、

『**地域資源を活かす保全整備と活力ある地域づくり**』 を目指します。

基本目標:『地域資源を活かす保全整備と活力ある地域づくり』

地域資源を引き継ぐ・活かす

保全整備の施策

- ・農業水利施設の保全管理
- ・土地改良区の体制強化
- ・農業用水の高度利用
- 再生可能エネルギーの 導入推進 等



- ・担い手の育成・確保の ための計画策定
- ・農業生産性を高める 基盤整備
- ・地域ニーズに即した 基盤整備
- ・農道の保全等



- ・災害に強い農村づくり
- ・ため池の保全
- ・農村集落環境の保全
- ・中山間地域の振興 等

協

協働の 施策

・農地維持・資源向上・地域構想づくり支援・農業農村への理解促進

協 働 による地域資源 の保全

を高める

地域の活力

農業農村における『水土里の地域資源』

農業農村では、農業用水「水」や農地「土」、暮らしの場、自然・景観「里」などの様々な地域資源の組み合わせにより、多彩な農産物を生産し、人々が生活しています。 以下に、県が考える「水土里」の代表的な地域資源を示します。

★『水』の地域資源 ★



★『土』の地域資源 ★



★『里』の地域資源 ★

